

# 重要物流道路を契機とした 「新たな広域道路交通計画」について

---

令和3年7月7日

国土交通省 九州地方整備局

# 重要物流道路を契機とした「新たな広域道路交通計画」の策定について

## 【重要物流道路制度の概要】

### 平常時のネットワーク

#### 主な課題

- トラックドライバーの高齢化が進行し、人口減少・少子高齢化に伴い深刻なドライバー不足が顕在化
- 国際海上コンテナ車(40ft背高)\*の台数が5年間で約1.5倍に増加  
(H24:約20万台→H28:約30万台) 等

※ 道路の通行には特車通行許可が必要

### 災害時のネットワーク

#### 主な課題

- 熊本地震では、熊本県内の緊急輸送道路約2千kmのうち50箇所で行き止まりが発生
- 災害時に道路について不安がある・やや不安があると回答した方は5割以上で前回より増加(H24:50.6%→H28:53.8%、内閣府) 等

### 重要物流道路

## <<平常時、災害時を問わない安全かつ円滑な物流の確保>>

広範で複雑な現在のネットワークや拠点の絞り込みを行い、基幹となるネットワークを計画路線も含め構築

### 機能強化・重点支援

- ・トラックの大型化に対応した道路構造の強化
- ・災害時の道路の啓開・復旧の迅速化(地方管理道路の災害復旧等代行制度の創設)
- ・民間直結スマートICに係る無利子貸付制度の創設 等

# 重要物流道路を契機とした「新たな広域道路交通計画」の策定について

## 【新広域道路交通計画の概要】

### I 今後の道路計画の主な課題 (現計画※はH6策定、H10以降未改定) ※広域道路整備基本計画

- 新たな社会・経済の要請に応えるとともに、総合交通体系の基盤としての道路の役割強化や、ICT・自動運転等の技術の進展を見据えた**未来志向の計画**が必要。

#### 新たな国土構造の形成

- ・ スーパーメガリージョンの実現
- ・ 中枢・中核都市等を中心とする地域の自立圏の形成 等

#### グローバル化

- ・ インバウンドへの対応
- ・ 国際物流の増加への対応 等

#### 国土強靱化

- ・ 災害リスク増大への対応
- ・ 代替機能の強化の必要性 等

各交通機関との連携強化

ICT活用・自動運転社会への対応

### II 新たな広域道路交通計画の策定

- 各地域において**中長期的な観点からビジョン、計画**を策定 (定期的に見直し)

「**平常時・災害時**」を問わない「**物流・人流**」の確保・活性化

(1)

**広域道路ネットワーク  
計画**



(2)

**交通・防災拠点  
計画**



(3)

**ICT交通マネジメント  
計画**

重要物流道路の指定・地域高規格道路等の広域道路ネットワークの再編 等

# 重要物流道路を契機とした「新たな広域道路交通計画」の策定について

## 【広域道路交通ビジョンの主な構成】

### 1. 地域の将来像

- 地域の社会・経済の現状や見通しを踏まえた目指すべき姿について整理  
(既存の地域における総合的なビジョン等をベースに検討)

### 2. 広域的な交通の課題と取組

- 地域における鉄道、海上、航空を含めた広域的な交通の課題や取組について、平常時・災害時及び物流・人流の観点から総合的に整理
- ICTや自動運転等の技術革新を踏まえた新たな取組についても整理

### 3. 広域的な道路交通の基本方針

- 地域における広域的な道路交通に関する今後の方向性について、平常時・災害時及び物流・人流の観点から、ネットワーク・拠点・マネジメントの3つの基本方針を整理

#### (1) 広域道路ネットワーク

高規格幹線道路を補完する広域道路ネットワークを中心に、

- 地域や拠点間連絡の方向性  
(必要な計画路線、路線再編含む)
- 災害時のネットワークの代替機能強化の方向性 等

#### (2) 交通・防災拠点

- 地域の主要な交通拠点に関する、道路と各交通機関の連携強化の方向性
- 災害時の物資輸送や避難等の主要な防災拠点の機能強化等の方向性 等

#### (3) ICT交通マネジメント

- ICT等を活用した道路の情報収集や活用の方向性
- 他の交通とのデータ連携などサービス向上の方向性
- 主要都市部等における面的なマネジメントの方向性 等

# 重要物流道路を契機とした「新たな広域道路交通計画」の策定について

## 【広域道路ネットワーク計画の主な検討の視点】

### 基本的な考え方

- 地域ビジョンに基づき、高規格幹線道路や、これを補完する広域的な道路ネットワーク(地域高規格、直轄国道等)を中心とした必要な路線の強化や絞り込み等を行いながら、平常時・災害時及び物流・人流の観点を踏まえた 具体のネットワーク計画を策定。

### <平常時>

- ① **都市間ネットワーク(物流・人流共通)**
  - ・ 広域的な主要都市間、及び主要都市と地域の中心都市との間の 連携・交流機能の強化
- ② **物流ネットワーク**
  - ・ 主要な物流拠点(空港、港湾、鉄道貨物駅等)と高規格幹線道路等の アクセス強化
  - ・ 都市圏における生産性向上のための 環状機能の確保
  - ・ 国際物流を支えるためのラストマイルも含めた 国際海上コンテナ車等の円滑な通行の確保
- ③ **観光・交流(人流)ネットワーク**
  - ・ 主要観光地等と高規格幹線道路、主要空港・鉄道駅、国際クルーズ港湾等の アクセス強化
- ④ **その他**
  - ・ 地域の課題(渋滞、事故等)の解消 等

### <災害時>

- ① **広域的なネットワークの多重性・代替性**
  - ・ ネットワークの防災機能評価を踏まえた、主要都市や中心都市間等の多重性の強化
  - ・ 高規格幹線道路と並行する直轄国道など、基幹道路同士の代替機能の強化
  - ・ 基幹道路に対する 地方管理道路による広域的な代替路の確保(基幹道路同士が近接しない場合)
- ② **局所的なネットワークの代替性**
  - ・ 基幹道路の 局所的な脆弱箇所(事前通行規制区間等)に対する代替路の確保
  - ・ 基幹道路から 防災拠点(自衛隊基地、病院等)への補完路の確保
- ③ **その他**
  - ・ 地域の防災を強化する上で必要な路線の代替・補完路の確保

# 重要物流道路を契機とした「新たな広域道路交通計画」の策定について

## 【交通・防災拠点／ICT交通マネジメント計画の主な検討の視点】

### ＜交通・防災拠点計画＞

- 地域における中心的な役割を担う主要鉄道駅等の交通拠点について、利用者の利便性の向上や周辺道路の交通課題の解消を図るため、立体道路制度の活用による空間再編や総合交通ターミナルの整備等も含め、官民連携によるモーダルコネクト(多様な交通モード間の接続)の強化策に関わる計画を策定。
- 災害時の物資輸送や避難等の主要な拠点となる道の駅や都市部の交通拠点等について、災害情報の集約・発信、防災施設の整備など、ソフト・ハードを含めた防災機能の強化策に関わる計画を策定。



### ＜ICT交通マネジメント計画＞

- ICT等(ETC2.0含む)の革新的な技術を積極的に活用した交通マネジメントの強化に関わる計画を策定。
  - 広域的な道路ネットワークを中心とした、平常時や災害時を含めたデータ収集や利活用の強化
  - 他の交通機関とのデータ連携によるモビリティサービスの強化
  - 主要な都市部等における面的な交通マネジメントの強化
  - ICT等の活用にもつれた産学官連携による推進体制の強化 等
- 今後の自動運転社会を見据えた、地域における新たな道路施策を検討するための推進体制や実験計画等について整理。



# 重要物流道路を契機とした「新たな広域道路交通計画」の策定について

## 【新たな計画の策定主体・検討体制】

### ＜策定主体＞

### ＜検討体制＞

国土交通省

- 今後の広域的な道路交通のあり方
- 重要物流道路の指定(国交大臣)
- 代替路・補完路の指定(国交大臣)
- 地域高規格道路等の再編・指定(国交大臣) 等

- 社整審道路分科会基本政策部会、物流小委員会等の意見を伺いながら検討

↕ 全国的な視点からの調整

地方ブロック

各地方整備局長が策定(各地方整備局単位)

ビジョン(ブロック)



計画(ブロック)

- 各地方ブロック幹線道路協議会※1で、有識者等の意見※2を伺いながら検討  
※1 地方整備局、都道府県、政令市、高速会社等で構成  
※2 社整審地方小委員会、地域道路経済戦略研究会地方研究会の活用

↕ 都道府県間や地方ブロック間の調整

都道府県

都道府県知事・政令市長が策定(各都道府県単位)

ビジョン(都道府県)



計画(都道府県)

- 各都道府県幹線道路協議会で、有識者等の意見※を伺いながら検討  
※ 地域の大学等との連携
- 代替路・補完路は、緊急輸送道路ネットワーク協議会※と連携して検討  
※ 地方整備局、都道府県、政令市、高速会社、警察、自衛隊等で構成

# 策定スケジュール(案)

2018年3月 道路法等の一部を改正する法律  
(国土交通大臣が物流上重要な道路輸送網を「重要物流道路」として指定)

2018年6月 新たな広域道路交通ビジョン・計画について、各地域において検討開始

2018年12月 九州地方新広域道路交通ビジョン(案) 中間とりまとめ

2020年6月 新たな広域道路ネットワークに関する検討会 中間とりまとめ

2020年9月 社会資本整備審議会 道路分科会 国土幹線道路部会  
持続可能な国土幹線道路システムの構築に向けた取組 中間とりまとめ

- 2020年11月 災害に強い国土幹線ネットワーク策定
- 2020年12月 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策 閣議決定
- 2021年 4月 防災・減災、国土強靱化に向けた道路の5か年対策プログラム 策定

2021年6月 九州各県新広域道路交通ビジョン・計画

- 福岡県、福岡市、北九州市 6月17日策定
- 佐賀県 6月17日策定
- 長崎県 6月17日策定
- 熊本県、熊本市 6月14日策定
- 大分県 6月25日策定
- 宮崎県 6月11日策定
- 鹿児島県 6月17日策定

2021年7月 九州地方新広域道路交通ビジョン(案)・計画(案)

- 有識者懇談会 7月2日
- 九州地方幹線道路協議会 7月7日

2021年7月上旬 九州地方新広域道路交通ビジョン・計画 策定